

# Step 1

## 生涯学習って何？

昨年十月から、市生涯教育推進懇談会が策定を進めていた「白根市生涯学習推進基本構想」が十月二日、市教育委員会に答申されました。この基本構想は本市の進める生涯学習の在り方についての基本方針を示したものです。七月から始まったシリーズ生涯学習ですが、今月と来月はこの基本構想を紹介し、生涯学習について分かりやすくお届けしましょう。

### もし、23年間の「余暇」があったら

人生八十年が普通となった今日、平均的な現代人の余暇時間は、一生になんと、二十万時間以上にもなるそうです。つまり単純に計算すれば、八十年のうち二十三年弱がいわゆる暇な時間。この時間をどう生かすかによって、その人の人生が変わってくるのもいえるでしょう。うまく生かせば充実した毎日が送れます。ただ手をこまねいていれば、なんとなく日々が過ぎていくだけ……。

「豊かな人生を送りたかったら、余暇をうまく使いこなせ」——これこそが現代の「幸せになる秘けつ」かもしれません。そして、その秘けつの一つが生涯

学習なのです。では、生涯学習とは？ 難しく考えないでください。生涯学習は、宿題や試験のある学校の勉強とは違います。実生活の延長でできるのが生涯学習です。

今の生活に、不満がある、無駄がある、物足りない、困っている、苦しいなどと感じている人は、ぜひ生涯学習をやってみましょう。きっと満足のいく生活、充実した、豊かで楽しい毎日が送れるようになります。もうお分かりでしょうが、生涯学習とは、趣味やスポーツ、地域活動、仕事についての勉強会などのことです。つまり、なんらかの意味で自分を向上させようとする活動を、生涯にわたって続けていくことなのです。だから、その気持ちさえあれば毎日が生涯学習なのです。

## 白根市生涯学習基本構想(要旨)

### 第一章 生涯学習基本構想の策定意図

激しい社会変化の中では、学校教育の成果だけでは対応できず、生涯にわたる学習が求められる。いつでも、どこでも、だれでも、楽しく学習できる環境づくりが望まれる。特に、学校教育や社会教育など関係機関が互いに協力しあい、乳幼児から高齢者まで、一貫した学習ができることが必要である。

### 第二章 生涯学習とは

ち、住みやすい地域をつくるための活動を進める指針とする

三、本市の生涯学習の基本方針を示し、今後それを推進していくための手引きとする

しかし実態は、学習が必要だという認識と実際の学習活動との間にかかりの隔たりがある。近年、本市は他市町村から流入する人々が増加している。そのため勤務先との結び付きが強くなる反面、地域とのかかわりが薄くなってきた。仕事の第一線から離れても社会的に孤立せず、一人ひとりが自己を高めるために学習する市民として認め合い、尊重される地域社会の創造を目指し、そのための生涯学習の推進の在り方を策定する。

一、市民の立場に立ち、生涯学習をどう進めていくのか、その考え方を示す

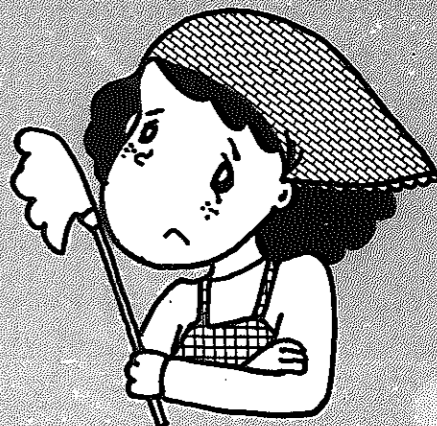
二、本市を活性化するため、市民一人ひとりが生きがいを持つ

一、高度に進んだ現代の産業社会では、生活にゆとりが生まれ、豊かになるために、このゆとりが生かされているとは言いがたい。(次ページへ続く)



「何か」を始めたい。でも、何をすればいいのか、それに、どうすればいいのか、分からないんですよ。

家事や育児に追われる毎日……。これでいいのかしら？



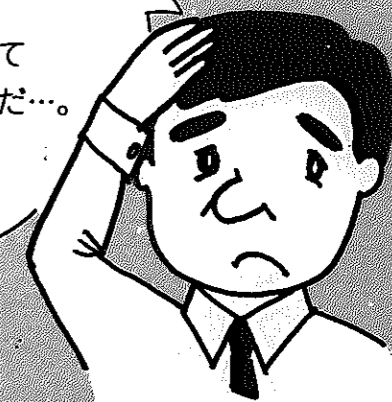
やっと自分の時間が持てるようになりました。これからは、少しでも人や地域の役に立てばと思うのですが、どう行動すればいいのか……。

心の中から

そのとき始まる

生涯学習

技術革新がどんどん進んで、とてつもないよ。とり残されてしまいそうだ……。



趣味の仲間を増やしたいなあ。友達をどんどんつくって明るく楽しく過ごしたいですよ。

会社を退職したら、急に自分の存在価値がなくなってしまったような気がしてね……。生きがいをどうやって探せばいいんだろう。

